

院長就任のご挨拶

賛育会病院 院長 賀藤 均



4月1日から院長に就任しました賀藤(かとう)と申します。私は小児科医で、特に子どもの心臓病の専門医として30年以上働き、2022年に国立成育医療研究センター病院長を定年退職後、賛育会病院に副院長として赴任しておりました。

当院は1918年(大正7年)に、産科と小児科で開業した100年以上の歴史を持つ病院です。開設当時は「賛育会妊婦乳児相談所」という名称でした。翌年の1919年には我が国最初の一般を対象とした本所産院を開設しています。以降、世の中の潮流に揉まれつつ、総合病院として墨田区太平地区で医療を行なってきました。当院の特徴は、民間病院にも関わらず大規模な産科、小児科・新生児科が存在していることです。これらの診療科は、墨田区だけでなく隅田川以東の区部においては中心的役割を果たしています。特に小児科は、急激に進む少子化にも関わらず、入院可能な病院として重要性が増しています。これ程の小児科の規模を持つ病院は、地方・首都圏に関わらず、非常に稀となっているのが現状です。

視点を変えると、超高齢化社会に対応することも地域医療の重要な役割となっています。75歳以上の後期高齢者、85歳以上の超高齢者にとっては、急性疾患に対する医療より、日常生活支援を見据えた包括的な医療支援の重要性が高まっています。最近、「フレイル」、「サルコペニア」という言葉が少しずつ普及しつつあります。フレイルは加齢によって健康状態から心身の活力が低下し要介護になるまでの間の衰えていく状態を指し、サルコペニアは筋肉量が減少し筋力や身体機能が低下している状態を意味します。これら、フレイル、サルコペニアの改善を重点事項とした高齢者医療は急性期疾患を対象とする大学病院、大病院ではなく、より地域に密接な当院のような病院の役割と考えております。

これらを踏まえ、既にスタートした病院の建物の建て替え、立花地区への一部機能移転を、妊娠・出産・小児医療そして高齢者医療に対応する病院としてあり続けるための飛躍にしたいと願っております。

これらを踏まえ、既にスタートした病院の建物の建て替え、立花地区への一部機能移転を、妊娠・出産・小児医療そして高齢者医療に対応する病院としてあり続けるための飛躍にしたいと願っております。

院長退任のご挨拶

高本 眞一



私は東大YMCAのメンバーとして、2021年4月から賛育会病院の院長となり、本年3月まで患者中心の医療を頑張ってまいりました。そして患者とともに生きる精神を掲げて、職員と一緒に病院の在り方を考え、改善に取り組んできました。2024年度からはよいよ「赤ちゃんのいのちを守るプロジェクト」が始まります。厳しい状況で孤立しているお母さんを支えて、赤ちゃんとともに幸せの生命を保っていただきたいと願っております。赤ちゃんの幸せな将来を守る立場として、賛育会としても努力が必要と感じ取られます。2024年4月から賀藤均先生が賛育会病院の院長として、また病院としても患者中心の医療を頑張ることを願っています。

2024年4月から賀藤均先生が賛育会病院の院長として、また病院としても患者中心の医療を頑張ることを願っています。

外来棟西館の解体に向けて工事を進めています

太平の地での医療を継続する為、築94年の外来棟西館を解体する為の建築工事を進めています。

駐車場跡地には、バックヤードの機能をもつ「事務棟」を、セブンイレブンの隣には、外来の新たな入り口となる「玄関棟」をそれぞれ建築しています。「事務棟」は7階建てで、「玄関棟」は2階建てで完成する計画です。

工事期間中の駐車場の縮小や工事作業で、患者さんや地域の皆さんにご迷惑をお掛けしておりますが、何卒、ご理解ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

建築と同時進行で外来棟を改装して、薬剤科や検査科などの移転も計画中です。

今後、工事の進捗や計画の詳細はホームページでもお知らせしていく計画です。

引き続き、ご支援をお願いいたします。



無痛分娩のご案内

無痛分娩は、麻酔によってお産の痛みや不安を和らげる分娩の一つの選択肢です。ご希望の方はお問い合わせください。

賛育会病院
産科サイト



無痛分娩体験レポート:先輩ママの声 ～産科病棟より～

当院では、2023年9月から無痛分娩を開始しました。

「上の子の時よりかなりラク」「会話をする余裕もありリラックスしてお産できました」など、大好評いただいています。今回は当院在職中の助産師が、無痛分娩で出産した時のレポートをご紹介します。

無痛分娩体験記

「カテーテルの挿入も痛みがほとんどなくてビックリでした。無痛分娩開始後は本当に（薬が）よく効いて、携帯で動画を楽しめるほどでした。ほかのスタッフ、患者さんにも『無痛最高だよ!!』と伝えます。信頼できる先生、スタッフに囲まれて安心して楽しくお産をすることができました。賛育会を選んで本当に良かったです。」

…と、大満足のご様子でした。

お手伝いさせていただいている我々としても、とてもうれしく思っています!(^^)!

産科病棟では、少しでも妊産婦様にご満足いただけるようなお産を目指しています。皆様のご来院お待ちしております。(助産師談)

おめでとう! 赤ちゃん



お母さま

柴田 さま

2024.2.2生まれ

お母さま

黒川 さま

2024.3.1生まれ

「おめでとう! 赤ちゃん」は対象月の最初に当院で生まれた赤ちゃんをご了承いただいで載せています。